

◆財政について

問 長期化する物価上昇への対応が必要。区民生活、事業者活動の安定を守るため、どのような考え方で来年度予算編成に取り組むか。

区長 毎年の予算編成では、区民の命と健康を守る事業の推進を最優先としてきた。来年度も基金や起債を活用し、「第3次みどりの風吹くまちビジョン」の着実な推進と持続可能な財政運営に取り組む。

◆石神井庁舎敷地の跡活用

問 石神井地区はポテンシャルのある地域。まち全体にぎわいにつながる利活用等を。

副区長 区民や区議会の皆様の意見を聴きながら、活用基本構想を来年度策定する。

◆部活動について

問 学校内の人的資源等を活用し、地域に開き、地域で支えることが必要。見解は。

◆区政運営について

問 ①日本の憲政史上初の女性宰相誕生への感想と、行政の長としての在り方の見解は。②日本の現状認識と、その影響下での区政運営の担い方は。

区長 ①②女性総理の誕生がごく自然に受け入れられ、感慨を覚える。今の日本はかつてない国家的危機に直面。時代を先取りし、区民生活をより豊かにする施策に取り組むことで練馬区を発展させたい。

◆区財政について

問 ①政権の掲げる「責任ある積極財政」が区財政に及ぼす影響は。②基金積立てのための財源確保に向けた取組は。

副区長 ①所得税非課税枠引上げが178万円の場合、住民税160億円の減収を見込む。②特別区財政調整交付金の追加交付や決算剰余金等を確保。

◆社会福祉協議会について

◆教育長

国の状況等も注視しながら、教員及び生徒にとってより望ましい部活動の環境整備に取り組む。

◆教育環境について

問 ①来年度以降の中学校武道場への空調機整備の取組は。②過大規模校中村小学校は、災害時避難所として運営上課

安心安全元気で暮らし続けられる街づくりを

練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ

題のある校舎・2階体育館の改築を契機に、他の小学校と同様な教育環境を確保し、抜本的な課題解決を。

教育長 ①計画を1年前倒しして設置。9年度までに整備。②現在の特色を生かしながら、区の標準的な教育環境を確保できるよう、検討。

◆地区祭について

問 ①単身高齢者の孤立・孤独化防止に向けた社協の役割は。②身寄りのない高齢者等を支援する独自の取組は。③職員の意識改革を含め、社協の体制強化についての考えは。

福祉 ①地域団体等との連携を強化し、きめ細かい支援を長期的・継続的に行う役割を

問 ①区職員の積極的な関わり、小学校単位の実施体制構築で支援体制の充実を。②青少年課と地域振興課にわたる運営組織の統合整理を。③歴史ある地域の祭りへの支援を。

区政を前へ!!

練馬区議会自由民主党 福沢 剛

期待。②判断能力等低下の際、あらかじめ本人に確認した対応につなぐ支援事業検討。③組織充実と人員増員等を検討。

外国人政策について 外国人住民が急増する中、一部外国人による迷惑行為や法令違反、制度の不適切利用が指摘され、懸念が顕在化している。「秩序ある共生社会

科書帰りの動きへの見解は。③紙・デジタル・紙とデジタルのハイブリッドの教科書形態の選択はどう検討し、結論を出すのか。④中教審特別部会がまとめた次期学習指導要領基本方針のポイントをどう捉えて取り組むのか。考えは。⑤主体性を重んじる現行の教育と、知識の習得を重視する

を行うため、適正な車両単価設定と回収車両の台数増を。

環境 ①近年の物価上昇や厳しい作業状況等を十分勘案し、単価を設定。事業者と意見交換し、必要な台数を算定。②負担軽減を図る方策を事業者と協議。③他自治体等の動向や事業者の意向も聴き、設定。

◆空き家対策について

問 空き家等活用促進区域に田柄地区が指定された。空き家対策と防災まちづくりを連動させる取組が重要。考えは。

都市整備 区域内での接道要件等基準の見直しや、専門家と連携した個別勧奨・相談会により、建て替え等を促進。

◆都市整備

区担当組織も含め、より効果的な支援体制の整備に努める。③実情を聴きながら検討。

特別養護老人ホームについて 老朽化した特養の改修・改築に区独自補助の実施を。

◆高齢施策

新たな補助を来年度から実施できるよう、検討。

◆清掃リサイクルについて

問 ①街区路線回収を安定的

の実現」を掲げる国の基本方針を反映した対応が必要。区の新たな方針策定への考えは。

◆地域文化

国の方針等を見極めるため、来年度以降に策定。

教育について ①区立学校でのデジタル教科書使用の現状と課題は。②デジタル先進国での紙の教科書使用の現状と課題は。

紙、デジタル双方の利点を踏まえ、児童生徒にとって最適な学習環境を構築。④区や学校の裁量が拡大し、柔軟な教育課程を編成できると認識。趣旨を取り入れられるよう検討。⑤学校を取り巻く状況の変化への確に対応し、困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成のため尽力。

一般質問(要旨) 12月1日

※1 アフタータブル住宅：子育て世帯等が手頃な価格で安心して住むことができる賃貸住宅

◆区長の基本姿勢について

問 ①補正予算で物価高対策を。②来年度予算編成への考えは。③住民参加で大江戸線新駅周辺のまちづくりを。④空き家等対策計画に実効性を。

◆区長

①子育て応援手当の支給等速やかに検討。②区民生活を支える上で必要な施策を実行。③都市整備 ④アンケートや意見交換を実施。④個別勧奨等で建て替え等を促進。

災害対策について ①災害廃棄物処理の訓練と周知を。②被災地に派遣された職員のさらなる活用を。③土業団体との協定拡充を。

◆環境

①一次仮置場等に関する協定を締結し訓練を実施等。今後リーフレット等で周知。

危機管理 ②経験を生かせる

◆区民生活を支え、安心・安全な街、練馬へ!

よう登録制度を設け、約40人が登録。③充実に取り組む。

◆今後の公共施設について

問 ①今後の公共施設等総合管理計画の更新は。②ICT活用で施設運営の効率化を。③屋内遊戯施設の整備を。

企画 ①社会情勢の変化等踏まえ優先順位を精査。②引き

◆都市整備

続きDXを推進。③石神井庁舎跡敷地活用基本構想で検討。

がん対策について ①検診受診勧奨を。②肺がん検診は低線量CT検査の対象拡大を。③乳がん検診はエコー併用を。④がん患者等ウィッグ購入補助対象拡大を。⑤食品ロス削減の検討状況は。

◆健康

①引き続き取り組む。②医師会の協力医療機関の受

◆都市整備

①道路陥没事案の年間発生数とその要因は。②八潮市の道路陥没事故を受けて、区における緊急の点検や追加の調査の実施状況は。

◆技監

①区道での発生は年間20件程度。要因は上下水道管の損傷等。②緊急輸送道路は緊急点検を実施。来年度にか

◆区長の基本姿勢について

令和8年度予算編成に関する基本方針では、歳入増を上回る歳出拡大が見込まれる。今後の歳入一般財源の見通しは。予算編成の考え方は。

◆区長

主要な財源は景気変動等の影響を受けやすく注視が必要。区民の命と健康を守る事業の推進を最優先に編成。

地域集会所の運営について ①運営委員会の高齢化や従事者等確保の状況、実施事業への影響は。②持続可能な運営体制にするための取組は。

地域文化 ①担い手不足が進み、イベント実施が困難という声がある。②地区区民館職員による業務サポート、募集チラシ等による周知等を実施。

◆道路陥没の対応について

載。②来年度から直接渡す仕組みに変更。③区民・事業者アンケート等を参考に検討。

居住支援について ①若年ファミリー世帯の区営住宅入居期間の柔軟化を。②都のアフターダブル住宅制度への区の認識は。③居住支援法人と連携強化を。④都に保育等従事者への家賃補助制度継続の働きかけを。

◆都市整備

①特例で入居中も一般枠への申込みが可能。②実施状況を注視。③連携して伴走型支援に取り組んでいる。

企画 ④引き続き働きかけを。

◆教育環境の整備について

問 ①難聴学級で教科指導を。②中学校に日本語学級設置を示の周知は。②フードライブ事業は未開封食品を直接配付し、業務効率化を。③食品ロス削減の検討状況は。

健康 ①引き続き取り組む。②医師会の協力医療機関の受

◆環境

①区ホームページに掲

◆都市整備

②都は2040年頃を想定。より早期の開業を目指す。③都と速やかに協議。

◆教員の働き方について

問 ①学校の電話受付時間外の交通事故等、非常時の対応は。②教員の負担軽減のため、sigf yの利便性向上に向

◆発達障害児者の支援について

問 ①発達障害児者の人数増加の実態とその要因は。②発達障害児の親への支援、ペアレントプログラムの来年度以降の取組は。③成人の発達障害者への就職支援や企業の理解促進が重要。所見は。

福祉 ①平成28年の48万1千人から令和4年は87万2千人に増加。受診増加等が要因。②フォロアアップ講座を検討。③主にレインボーワークが支援。区は合理的配慮の提供等を周知。引き続き支援を充実。

あなた「声」届いてますか

練馬区議会無所属・都民ファーストの会・国民民主党・ウェルビーイングな会

山田 かずよし

けて主要区道を改めて調査。①都が公表した延伸への検討結果について、区の評価は。進捗への認識は。②開業時期の想定は。③都区間の財政負担の対応方針を早期に整理し、合意が必要。所見は。

区長 ①延伸が大きく前進。今後、都と国の協議等に全面

◆区長の基本姿勢について

問 ①この間の区政運営は住民自治を軽視し、特に豊深中や光が丘第八小の統廃合は住民理解や納得がないまま進めている。住民自治への区の見解は。②広く区民が参加できる形で行政と住民の対話の場を開き、計画策定は立案からの過程の公開が重要。見解は。

区長 ①事業を進める際には区民や関係団体から意見・要望を聴き、議会に諮っている。この組み合わせこそ住民自治そのもの。②検討段階で区民意識意向調査や審議会、懇談会等様々な手法で意見を聴き、内容を公開している。

◆多文化共生について

問 ①外国人に開かれた地域づくりの具体的な対応は。②関係部署で統一した方針を定め、外国人住民に分かりやすく情報発信せよ。③仮放免者

◆経済対策と区財政について

問 ①国の総合経済対策で十分な部分を補うため、区独自の物価高騰対策や支援策を講じる考えは。②長期金利が上昇基調にある中、区債残高や今後の借入れ計画への影響は。また、将来的な金利上昇リスクへの対応は。

区長 ①国の補正予算成立後、経済対策の趣旨に沿って速やかに対応を検討する。②金利動向にはこれまで以上に注視が必要。後年度負担や基金残高とのバランス等に配慮し、起債を有効活用する。

◆終活支援等高齢者のサポート体制について

問 ①区内単身高齢者の数とその推移、将来予測は。②終活サポートを入口として、高齢者の課題解決のため、広域業種で意見交換等を行う会議体の設置を提案するが考えは。

区長 ①区内単身高齢者の数とその推移、将来予測は。②終活サポートを入口として、高齢者の課題解決のため、広域業種で意見交換等を行う会議体の設置を提案するが考えは。

教育長 良好な教育環境の整備を最優先に改築。校舎の建築面積の拡大等で校庭面積の

への非人道的政策の転換を国に求め、区も支援を。④専任教員を複数配置した日本語学級設置を。⑤日常的な日本語や慣習を学ぶ仕組みの整備を。国へ要望。区独自に減免制度等を設ける考えはない。

地域文化 ①外国人政策を見直す国の方針等を見極め、来年度以降に区の新たな方針を策定予定。②庁内連絡会を通

教員の働き方について ①長時間労働を解消できない根本要因である教員給与

日本共産党練馬区議団 小松 あゆみ

特別措置法の廃止を国に求めよ。②教員定数増を国に求めよ。区独自に教員等を配置し、負担軽減を進めよ。

医療と介護について ①区独自の医療体制支援策の整備を。②介護保険制度の改変に反対する意見書を国に提出せよ。制度改変に備え

福祉 ①過去5年で約4千人増。7年1月時点で5万7801人、22年には約9万人の見込み。②終活相談窓口を設置する権利擁護センターは区、社協、弁護士、司法書士、地域包括支援センター等で構成する運営委員会で課題を共有

学校施設を利用するスポー

物価高対策など 区民の暮らしと安全を守る。

練馬区議会立憲民主党 沢村 信太郎

ツ団体へのサポートについて 学校の改築工事中の代替地確保や、改築後も公式戦会場として活用可能な設計等、スポーツ団体の活動が円滑に継続できるようサポートが必要。所見は。

教育長 良好な教育環境の整備を最優先に改築。校舎の建築面積の拡大等で校庭面積の

希望者が誰でも利用できる見通しは。②制度導入の今こそ認可保育園増設、保育士の処遇改善を。③制度を導入する事業者への十分な財政措置を国に求め区も独自の厚い支援を。④制度を導入する園に対し、指導検査基準や人員配置を具体的に規定せよ。

子ども ①6年度の一時預かり利用実績に対し十分な供給量を確保。③立野町区有地に認可保育所誘致。第3期子ども・子育て支援事業計画に基づき定員確保。国の責任で処遇改善等支援措置を行う旨、特別区長会を通じ既に要望。区は既に運営費補助を拡大。別途補助の考えはない。④国が示す留意事項を踏まえ実施。

一般質問(要旨) 12月2日

女性防災リーダーの活用実態と区の受入れ体制について ①地域の防災活動への関わりは。②周囲が女性の役割等を理解するための取組は。

危機管理 ①女性防災リーダー育成講座受講者の約3割が避難拠点等で活躍。②防災講話等で女性が防災活動に関わることの重要性を啓発。

保護者が亡くなった後の引きこもり支援について ①親亡き後の多角的支援は庁内や支援機関でどう連携しているか。②家族支援を区としてどう位置付けるか。

福祉 ①困難性が高い事案は連携推進担当が支援内容を調整。②家族会の意見を聴きながら支援の充実を検討。

女性支援新法施行一年の区 ①訪問介護事業の問題について ②日本版DBSの活用について ①短期キグワーカーや民

女性支援新法(女性支援法)「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の略

女性支援新法(女性支援法)「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の略

女性支援新法(女性支援法)「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の略

女性支援新法(女性支援法)「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の略

町会・自治会の運営について ①活動推進費の拡充に加え、イベント謝礼等の積み増し等が重要と考えるが、所見は。②会議等のデジタル化を推進し、参加しやすい環境を。

副区長 ①引き続き、町会・自治会の意見を踏まえ、支援策を検討するとともに、活動のDX推進に取り組む。

公園等改修計画について ①公園トイレの洋式化、手すり設置等、早急に改修を。②(仮称)大泉学園町6丁目公園は区民主導型の公園に。③トイレのない公園や災害時にはトイレカーの活用を。

技監 ①洋式化が可能なトイレは順次修繕。その他のものは「(仮称)公園等改修計画」

練馬区議会自由民主党 しばた さちこ

育を周知啓発。②他自治体の取組等を参考に、獣医師会等と連携し、ペットの避難の在り方について検討。

リサイクルについて ①家庭用コンポスト導入資料作成や講座の動画配信等で堆肥づくりを学べる機会を。②家庭堆肥を公園花壇等に活用する等の「循環の見える化」

女性防災リーダーの活用実態と区の受入れ体制について ①地域の防災活動への関わりは。②周囲が女性の役割等を理解するための取組は。

危機管理 ①女性防災リーダー育成講座受講者の約3割が避難拠点等で活躍。②防災講話等で女性が防災活動に関わることの重要性を啓発。

保護者が亡くなった後の引きこもり支援について ①親亡き後の多角的支援は庁内や支援機関でどう連携しているか。②家族支援を区としてどう位置付けるか。

福祉 ①困難性が高い事案は連携推進担当が支援内容を調整。②家族会の意見を聴きながら支援の充実を検討。

女性支援新法施行一年の区 ①訪問介護事業の問題について ②日本版DBSの活用について ①短期キグワーカーや民

の中で整理。応急対策で手すり設置も検討。②引き続き意見に丁寧に対応し、地域の皆様に愛される公園づくりに生かす。③国のトイレカー登録制度の活用等を含め、災害時のトイレ対策を強化。

障害者施策について ①子ども発達支援センター

すべての人の幸福のために 闘うのが政治

練馬区議会自由民主党 しばた さちこ

育を周知啓発。②他自治体の取組等を参考に、獣医師会等と連携し、ペットの避難の在り方について検討。

リサイクルについて ①家庭用コンポスト導入資料作成や講座の動画配信等で堆肥づくりを学べる機会を。②家庭堆肥を公園花壇等に活用する等の「循環の見える化」

女性防災リーダーの活用実態と区の受入れ体制について ①地域の防災活動への関わりは。②周囲が女性の役割等を理解するための取組は。

危機管理 ①女性防災リーダー育成講座受講者の約3割が避難拠点等で活躍。②防災講話等で女性が防災活動に関わることの重要性を啓発。

保護者が亡くなった後の引きこもり支援について ①親亡き後の多角的支援は庁内や支援機関でどう連携しているか。②家族支援を区としてどう位置付けるか。

福祉 ①困難性が高い事案は連携推進担当が支援内容を調整。②家族会の意見を聴きながら支援の充実を検討。

女性支援新法施行一年の区 ①訪問介護事業の問題について ②日本版DBSの活用について ①短期キグワーカーや民

女性支援新法(女性支援法)「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の略

や学校での環境・循環実習で意識を変え、生ごみ削減を。

環境 ①コンポスト活用事例の紹介等で周知。堆肥づくり講座を動画配信する等工夫。②環境学習の充実等、8年度に策定する第5次練馬区一般廃棄物処理計画の中で検討。

文化芸術振興について 練馬をポップカルチャーの発信拠点と位置付け、文化芸術イベントの魅力発信を。

地域文化 区ゆかりの著名人の協力をいただき、区のイベント等の情報を広く発信。

観光事業について ねり丸15周年を機に、区内児童へのノート等の記念グッズ配布や限定グッズ販売等を積極的に展開し、観光事業と地域ブランド力の向上を。

産業経済 より喜ばれる商品の開発をねり丸観光センターに働きかける。

女性防災リーダーの活用実態と区の受入れ体制について ①地域の防災活動への関わりは。②周囲が女性の役割等を理解するための取組は。

危機管理 ①女性防災リーダー育成講座受講者の約3割が避難拠点等で活躍。②防災講話等で女性が防災活動に関わることの重要性を啓発。

保護者が亡くなった後の引きこもり支援について ①親亡き後の多角的支援は庁内や支援機関でどう連携しているか。②家族支援を区としてどう位置付けるか。

福祉 ①困難性が高い事案は連携推進担当が支援内容を調整。②家族会の意見を聴きながら支援の充実を検討。

女性支援新法施行一年の区 ①訪問介護事業の問題について ②日本版DBSの活用について ①短期キグワーカーや民

女性支援新法(女性支援法)「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の略

回答者の略称

企画：企画部長 危機管理：危機管理室長 総務：総務部長 産業経済：産業経済部長 都市農業：都市農業担当部長 地域文化：地域文化部長 福祉：福祉部長

高齢施策：高齢施策担当部長 健康：健康部長 保健所：練馬区保健所長 地域医療：地域医療担当部長 環境：環境部長 都市整備：都市整備部長

建築・開発：建築・開発担当部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

子ども：子ども家庭部長

◆**区長の基本姿勢について**
問 区内在住外国人が増えている。外国人に開かれた地域づくりの明確な姿勢を示し、共生施策の充実に取り組み。**地域文化** 外国人政策を見直す国の方針等を見極め来年度以降に新たな方針を策定予定。
◆**女性支援策について**
問 ①女性支援法に基づく若年女性を対象とした「居場所事業まるく」の実績と課題は。②さらなる女性支援の拡充が求められる。今後の取組は。**総務** ①毎月実施。延べ47人が利用。事業の周知が課題。SNS等の活用等をさらに行う。②「第6次練馬区男女共同参画計画」に支援調整会議の設置や関係機関との連携充実等の取組を位置付けている。
◆**福祉施策について**
問 ①訪問介護職員確保のために大幅な賃上げが必要。区独自の対策を講じるべきでは。②国の補正予算を受けて編成する区の補正予算で、訪問介護事業所への支援充実を。③9日間の年末年始閉庁期間中の具体的な生活困窮者支援は。**高齢施策** ①介護報酬の早急な引上げを既に国に求めている。区独自に施設等運営支援

独自の対策を講じるべきでは。配慮が必要。さらなる周知を。**危機管理** 引き続き区立施設やSNSで周知。避難拠点では相談窓口や保健師等巡回相談で配慮が必要な方に対応。
◆**環境施策について**
問 みどり保全のため「緑被率」の数値目標を再度掲げよ。**環境** 考えはないが、みどり一人ひとりが尊重され共に生きる練馬へ生活者ネットワーク

臨時給付金を大幅拡充して区内事業所等に支給した。②国の総合経済対策を踏まえ、引き続き必要な支援に取り組む。**福祉** ③一時保護や食料提供を行う体制を整えている。
◆**香害・化学物質過敏症について**
問 避難拠点においても香害、化学物質による健康被害への対応が必要。所見は。③光が丘むら

教育長 ①教育委員会が関係者から事情を聴き、学校に助言・指導している。②各校長の判断で発信できることを周知。**こども** ③PTAは自主的・自立的に運営。区はPTA連合協議会に適宜助言。
◆**共同親権について**
問 ①児童相談所等との連携

急性大動脈解離から奇跡の生還。即・議会。練馬区議会みどりの風

◆**教育・子育て政策について**
問 ①部活動地域移行等、少子化の中でも生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を守ることは重要。低所得家庭を含め子どもたちの活動機会を維持することを要望。所見は。②改築予定の学校はトイレ改修や空調機整備が後回しになっている。また、全国的に公共工事の入札不調は深刻であり、改築工事が円滑に進んでいない状況もある。各校の状況を踏まえた改修工事。③障害児福祉手当の所得制限撤廃を国に求めるとともに、区独自にさらなる負担軽減策の推進を。**教育長** ①総合型地域スポーツクラブと協働し、休日スポーツ活動を行う場所を提供

◆**健康・福祉政策について**
問 ①外国人住民の国民健康保険料の滞納割合は日本人住民より高い。在留期間更新等の申請の際、外国人に納付証明書を求める協力要請制度の

◆**住宅政策について**
問 ①单身高齢者の住まい確保は、いまだ課題がある。区の住まい確保支援事業の利用要

◆**産業政策について**
問 区内の労働生産性が低い。区内中小企業の競争力向上に向けた取組について、所見は。**産業経済** 区内事業者が区内の事業者と交流し、競争力の向上を図る練馬ビジネスチャンス交流会を実施。今後も事業者支援に取り組む。